

～ 実穀小跡地利用だより～

令和3年11月12日(金)、中央公民館多目的室において「第9回実穀地区公民館整備検討委員会」を開催し、財源、平面図、概算工事費用、備品等について協議しました。

検討内容

○財源について

町では大きな事業等を行う際には、一般財源からの支出をなるべく少なくするため、様々な検討をして補助金や交付金等を活用しています。

実穀地区公民館整備事業も事業の実施にあたっては、補助金・交付金等を活用できるように進めているところです。

令和2年度に検討していた財源（国庫補助金）より好条件（補助率が高い）の財源（国庫補助金）獲得に向け、現在、担当課で協議を進めています。

さらに、公民館整備基金を事業費に充てることで一般財源からの支出を減らします。

※基金・・・特定の目的のために準備してある元手の資金（一般家庭に例えると貯蓄してある財産）

例1（国庫補助金＋起債＋基金）

【国庫補助金】 補助率 2分の1	【起債】	基金 48,380 千円
---------------------	------	--------------

例2（起債＋基金）※複数種類の起債を検討

【起債】	基金 48,380 千円
------	--------------

現時点では、例1の 国庫補助金＋起債＋基金 を組み合わせたものを最優先に協議しています。

例1の国庫補助金が獲得できなかった場合は、起債＋基金 を組み合わせた例2で進めていきます。

起債にも複数の種類があり、町の財政にとってより良いものを選択していきます。

○平面図（裏面参照）

前回までとの変更点

- ① 1階階段下ポンプ室のポンプを撤去し倉庫とします。ポンプ室の扉を撤去し通路に扉を設け倉庫の機能を拡大します。
- ② トイレ入口から内部が見えない構造にしました。
- ③ エレベーターを設置します。（変更理由は下記参照）

エレベーター設置につきましては、実穀地区公民館整備検討委員会で当初から様々な検討をしてまいりました。検討した結果、建物の新設等はせずに既存の校舎で有効活用をしていき、工事費をあまりかけないようにするためにエレベーターは設置しないということで進めてまいりましたが、町は誰でも使えるような施設であるためにはエレベーターが必要であるという判断をしました。教育部長から検討委員の皆さまには説明をありがとうございました。

この結果、概算工事費が変更となりました。

○概算工事費（概算）

- ・約3億9千万円（設計中ですので、確定した額ではありません。）

前回までは、エレベーター設置無しの概算工事費で、今回は、エレベーター設置を含みます。

○備品

地域交流拠点が充実する備品を整備します。

旧実穀小学校に残っているもので活用できるものがあれば、活用し、経費削減に努めます。

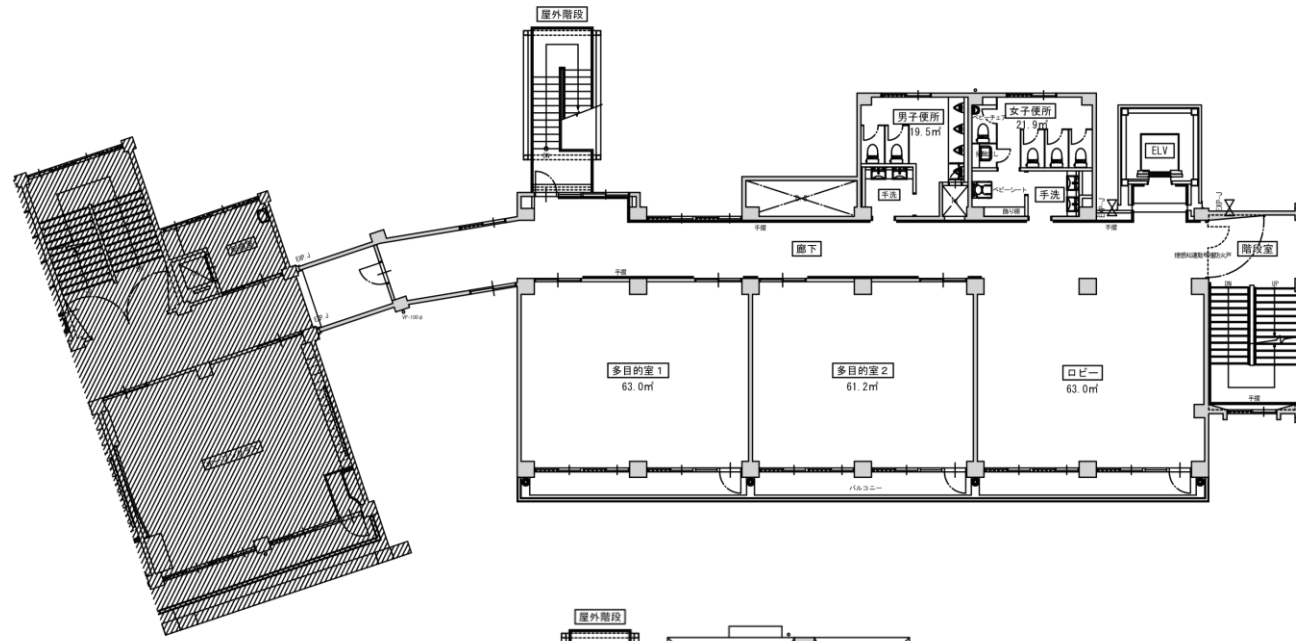
○今後のスケジュール

- ・予算・・・・・・令和4年3月の補正予算において計上する予定です。
- ・検討委員会・・・・第10回実穀地区公民館整備検討委員会は、令和4年3月頃を予定しています。
- ・工事・・・・・・令和4年度を予定しています。

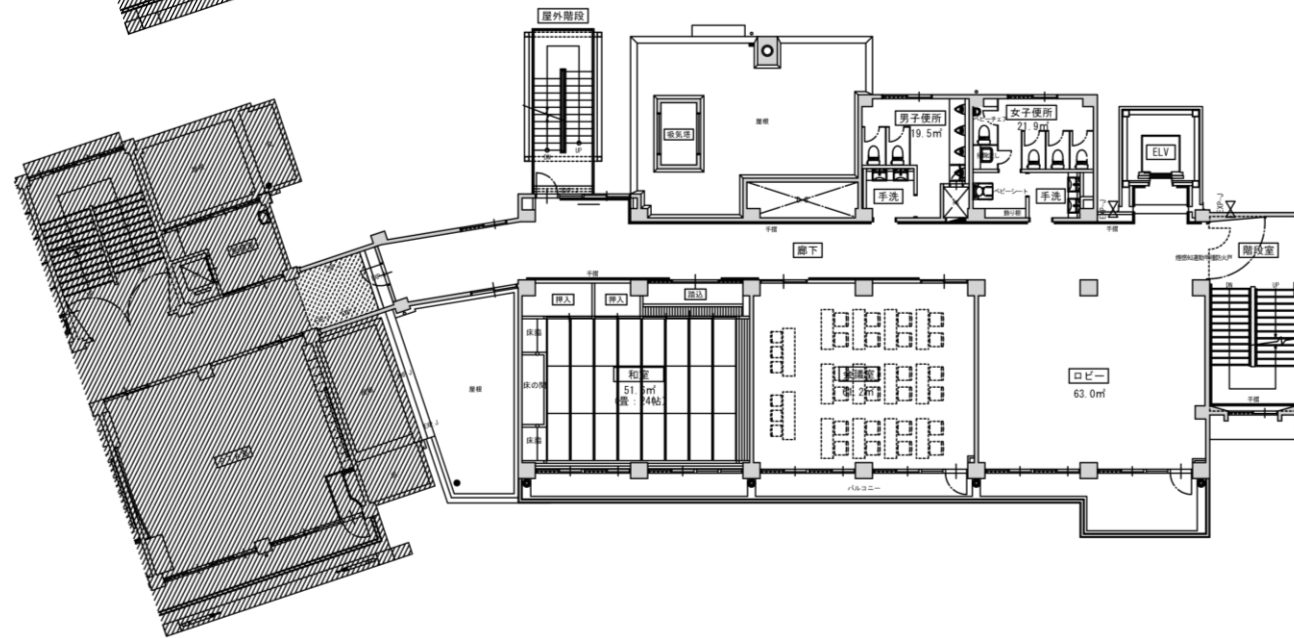
【問い合わせ先】
阿見町教育委員会中央公民館
地区公民館整備係
TEL:029-888-2526
※月曜日、祝日は休館日になります

平面図

3 階



2 階



1 階

